

旧多摩聖蹟記念館 二〇二四年度 秋季企画展

# 志筆士のあ

## 幕末の激動を生きた憂国の士

会期 令和6年10月10日(木)～12月22日(日)  
会場 旧多摩聖蹟記念館(東京都多摩市連光寺5-1-1 都立桜ヶ丘公園内)

金子孫二郎 (1804-1861)  
藤田東湖 (1806-1855)  
高橋多一郎 (1814-1860)  
勝 海舟 (1823-1899)  
関鉄之助 (1824-1862)  
鮎沢伊太夫 (1824-1868)  
岩倉具視 (1825-1883)  
西郷隆盛 (1827-1877)  
那須真吾 (1829-1863)  
武市瑞山 (1829-1865)  
吉田松陰 (1830-1859)  
大久保利通 (1830-1878)  
川辺左次衛門 (1832-1862)  
木戸孝允 (1833-1877)  
東久世通禧 (1833-1912)  
平井収二郎 (1835-1863)  
坂本龍馬 (1835-1867)  
吉村寅太郎 (1837-1863)  
三条実美 (1837-1891)  
谷 千城 (1837-1911)  
山県有朋 (1838-1922)  
高杉晋作 (1839-1867)  
伊藤博文 (1841-1909)  
品川弥二郎 (1843-1900)  
田中光顕 (1843-1939)  
山田顕義 (1844-1892)



旧多摩聖蹟記念館  
Webサイト

料金／入館無料

開館時間／10時～16時

休館日／毎週月・水曜日(祝日を除く)

その他特別休館日：10月15日(火)

12月10日(火)、17日(火)

問い合わせ先／

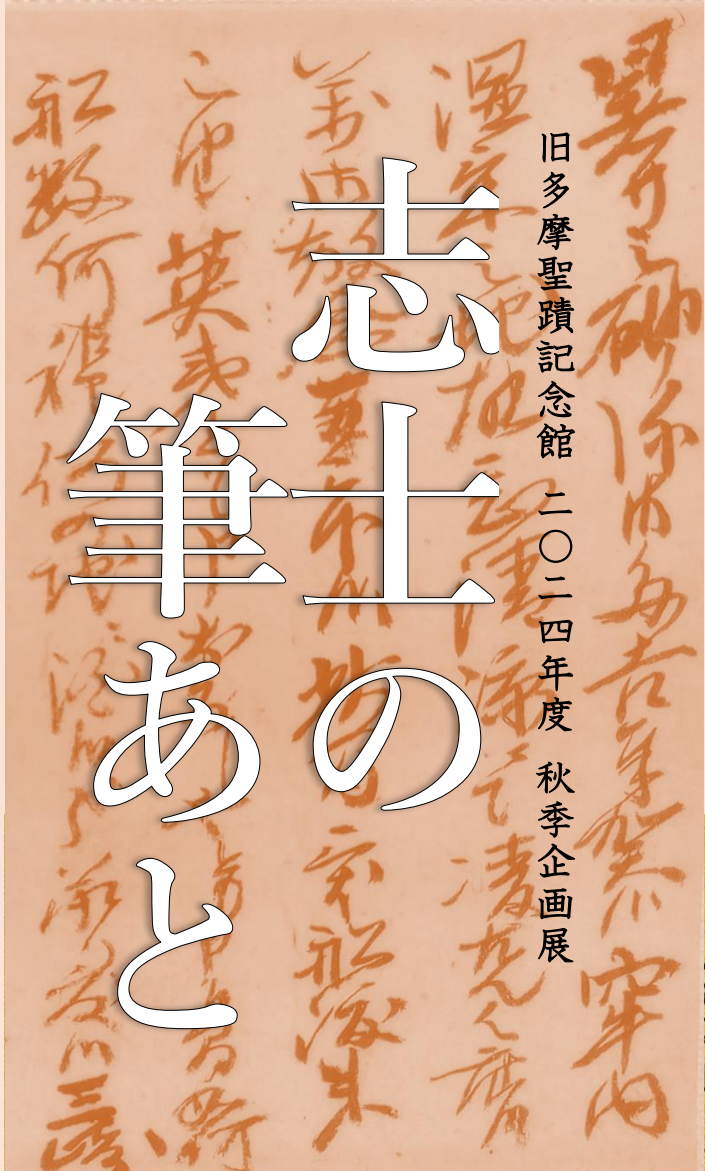
多摩市教育委員会教育振興課文化財係 TEL042-338-6883

旧多摩聖蹟記念館 TEL042-337-0900

上：吉田松陰「土屋矢之助宛書状」

下：公文菊僊「坂本龍馬肖像」

※生没年は『明治維新人名辞典』参照





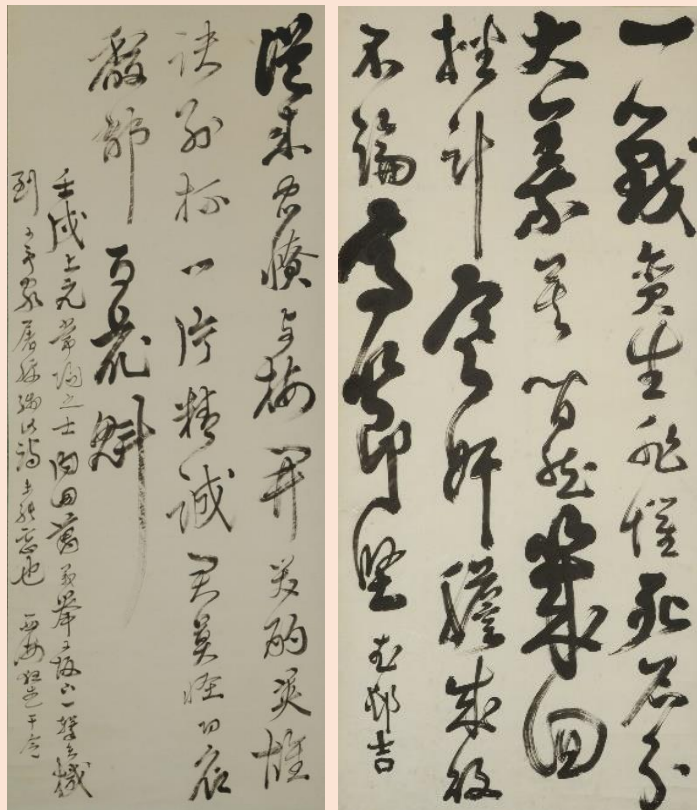
旧多摩聖蹟記念館 2024年度 秋季企画展

# 志士の筆あと

幕末の激動を生きた憂国の士



公文菊僊「高橋多一郎・藤田東湖肖像」



木戸孝允「内田萬之助絶命之詩」

西郷隆盛「一戦貪生非懼死」

旧多摩聖蹟記念館は、明治天皇の連光寺行幸を記念して建てられた施設で、創立者の田中光顕は維新志士の顕彰に勤めた人物でもあり、開館当初から天皇を支えた維新志士の墨蹟を展示していました。今回の企画展では、当館の収蔵品の中から、激動の時代に熱く生きた維新志士たちの想いや覚悟が感じられる作品を展示します。ここには戦いに赴く際の決意や高揚感がある一方、荒れた郷土や失った友人に対する哀惜や顕彰をみることができます。

また本展では、旧多摩聖蹟記念館に残された公文菊僊の3点の肖像画、「坂本龍馬肖像」「高橋多一郎・藤田東湖肖像」「金子孫二郎肖像」を展示します。幕末という激動の時代を生きた人々の息吹を感じる展覧会です。

## 関連イベント

【学芸員によるギャラリートーク】

10月26日(土)、11月16日(土)、11月30日(土)

※各日10～12時、13～15時の15分程度。

事前申込不要。当日に記念館事務室で受付。随時開催。

## 【交通案内】

○京王線聖蹟桜ヶ丘駅から

聖ヶ丘団地經由永山駅行バス「記念館前」下車徒歩5分

○京王相模原線・小田急多摩線永山駅から

聖ヶ丘団地經由聖蹟桜ヶ丘駅行バス「記念館前」下車徒歩5分

○車で来館される場合は、都立桜ヶ丘公園駐車場(無料)をご利用ください。



↑旧多摩聖蹟記念館周辺 MAP